

H28の事業名称

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	「ふるさと鯖江の日」記念事業	事業コード	2823
-----	----------------	-------	------

第5次鯖江市総合計画における体系

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3082
		安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	コミュニティ	参加と協働によるまちづくりを推進する	担い手の育成	
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		723
	「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり		歴史・伝統・文化		

PLAN(計画)	部署名	市民協働課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	先人が築いた歴史、伝統、文化、産業、そして豊かな自然とすばらしい環境など、これらすべての財産を市民のかけがえのない「宝」として永遠に守り育て次世代に引き継ぎ、愛着を深めていくために、鯖江市が誕生した日である1月15日を「ふるさと鯖江の日」と定め記念事業を開催する。				
	概要	記念式典、記念イベントの開催を通じ、先人の功績やふるさとの「宝」に触れる機会を提供し、これらを活用した市民の自発的なふるさとづくり運動を推進する。				
	法令根拠	法令根拠				
実施形態	現在	市直営				
	内容	記念式典・表彰部門(総務課、教育総務課、文化課担当)と、ふるさとの食を楽しむ会(農林政策課担当)、およびアトラクションの3つの部門に別れており、全体調整を市民協働課が担当				

開始年度不明の場合は 0000
終了年度未定の場合は 9999

法令上、市職員が実施すべき根拠がある場合、根拠を掲載

現在の実施形態について、市直営や民間委託等から選択

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	「ふるさと鯖江の日」記念事業参加者数		人	目標値	450	500	550	600	600
				実績値	1000	1000	1000	1000	
	計算根拠	事業への自発的な参加者数を増やすことで、事業への市民理解が高まる。	達成率(%)	222.2	200	182			
			ランク	A	A	A			
実数値									
事業要員	正規職員	0.1	会計	一般会計					
	臨時・嘱託			単独事業					
	※所要時間	0		経費区分 物件費					

成果指標の目標値を達成するために行った活動の結果
※数値化できない場合は設定困難

事業に従事する職員数を1年間の執務状況を換算して表示
[計算例]
2人の職員が1年の内2ヶ月間毎日、1日の半分の時間、当該事務事業の執務を行っている場合
 $2人 \times (2/12 \text{ヶ月}) \times (1/2 \text{日}) = 0.17 \text{人}$
※人数で示せない場合に限り、所要時間で表示 (例: 45時間)

事業を実施して得られた成果の結果
達成率は目標値に対する実績値の割合
達成ランクはA: 95%以上、B: 80%以上~95%未満、C: 80%未満
実数値は目標値・実績値が「%」表示の場合、分母分子(例: 45/50)を入力

事務事業調書の見方

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

C CHECK (査型)スコア	必要性	【ニーズ】住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	振換	先人の功績やふるさとの「宝」をもとに、これらの特性を活かした自信と誇りの 持てる鯖江市の創造を市民とともに進める本事業の目的は、第5次総合計画の 「まちの将来像」ともなっている。
		【行政関与】行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	振換	記念式典や表彰に関しては、行政が行うことに意義がある。
	効果・効果	【競合】国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。
		【類似重複】本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名	【統合可能性】 ある場合、当該事業の統 合は可能ですか。
		【コスト削減】今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	振換	記念式典等の開催に係る基礎経費のみの予算であり、削減することは困難である。
		【財源確保】今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	振換	記念式典等の開催費用について、他からの補助金はない。また受益者負担もふさ わしくない。
有効性	【成果向上】今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	振換	ふるさとを愛する運動の種目が目的であり、職員等ではなく、自発的な参加者をも とに記念式典等を行なうことが求められており、現状でも十分な参加規模がある と思われる。	

事業に対する市民ニ
ーズが十分にあるか
どうかの判断と根拠

行政が関与する必要
があるかどうかの判
断と根拠

国や県、民間等にお
いて、同様の事業が
行われていないか

本市の事務事業の中
に目的・概要が類似
したものがないかど
うか

事業に関する経費に
ついて、成果を低下
させずに削減する余
地があるかどうかの
判断と根拠

事業の財源につい
て、現在以上に特定
財源を確保する方法
があるかどうかの判
断と根拠

A ACTION	【平成28年度 取組み】	維持	【平成29年度 方向性】	維持
	ふるさと鯖江の日に、表彰式および記念事業（コン サート等）を行う。		ふるさと鯖江の日に、表彰式および記念事業（コン サート等）を行う。	

事業の目的達成に向
けて、現在の水準以
上に向上させる余地
があるかどうかの判
断と根拠

【H28提案型市民主役オープン事業実施】	可能					
年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成29年度の方向性（内部評価）
「事務改善」「内容拡大」「内容縮
小」「維持」「終了」「廃止・休止」
「統合」から選択

外部評価結果

【平成29年度 方向性】 **維持**

提案型市民主役事業として実施選択と取組状況

委員の意見

- 鯖江市の誕生をお祝いする、鯖江市が合併をせず生き残ったことを市民が誇りに
思う事業として、各イベントが当初の目的通り行われているか、再確認する必要
がある。
- 本来の目的のもとで、より多くの市民に「ふるさと鯖江の日」の意義を知って
もらえるように開催日の調整や参加費用の見直し、各イベントの組み立てなどを
検討すべきである。
- 次代に引き継いでいくという目的を掲げることが大変重要であり、そこに更なる
意識を注いで、今のイベントの構成を活用しながら、若い方の参加を促すなどの
工夫をお願いしたい。

外部評価委員に
よる主な意見

平成29年度の方向性（外部評価）
「事務改善」「内容拡大」「内容縮小」
「維持」「廃止・休止」から選択